

# 磐城時報

七日 日刊  
編輯人 岡田 弘成  
印刷所 磐城時報社  
發行所 磐城時報社  
電話 一四七五  
郵政掛號 第三三三號  
代價 一月一元二角 三月三元五角 半年六元 一年十二元  
廣告料 一行一十字 一日一角五分 五日五角 一月一元五角 三月三元五角 半年六元 一年十二元  
印刷部 印刷部 印刷部

## 平町の豫算町會 修正案通り可決

### 助役の増俸案は 無記名投票で否決

平町會は六日午後一時半から開會青沼豫算委員長から  
委員會においては歳出中役場費から書記一名減金五百十八圓及び職業紹介所職員一名減五百八十七圓を各減したが小學校の學級整理中三學級を復した第一小學校費千六百五十圓、第二小學校費八百卅五圓を増したが商業學校費校長以下を増減を見合せ千二百六十九圓を減額、又街路撤水費三千七百圓を原案撤回し一方町時散會した。

## 常磐炭礦の一齊に 従業員の大整理

### 小野田、長倉で六十四名 炭礦夫の恐怖時代

石城郡磐崎村磐城炭礦小野田坑、右兩坑によらず各炭礦が今長倉坑の兩坑は既報の如く朝鮮後鐵首せんとする労働者はいづ炭礦經營者戸部光衛氏の經營に老朽者として居るが、老朽移つたので従業員約八百余を有者と言はれる者の中には炭礦のする兩坑では従業員の整理を断つと定めて開坑以來十年、行されるであらうと豫想されて二十年、三十年と永年勤続したる處に於ては五五五にまで多し、歸らんとしても故郷に勤勞者六十四名の誠意を見ななき人達が相當にあり一層哀れに至つたが、右の労働者へ對す深くまことに失業地獄を現出する解雇手當は最高百五十二圓、つある、而して石城郡の七大炭最低十三圓、平均五十一圓であつた。

## 磐中卒業式 小柳知事代理臨席

磐城中等學校第三十回卒業式は七四年佐藤正君の送辭、卒業生總日午前十時から同校講堂で舉行代猪狩長彦君の答辭があつて式定刻職員、生徒、父兄入場、唐を閉じた。  
十一名の卒業生に卒業證書、優等生、精勤者に賞品を授與し次いで唐土校長の告辭あり、知事代理風巻視學官は別項の如き知事代理の告辭を朗讀し、來賓總代大和田豊吉、同窓會長諸橋守次兩町會協議會を開き弔慰金贈與の氏の祝辭があつた後在學生總代について打合せした。

## 弔慰金協議

香野課長の  
弔慰金協議  
香野課長の弔慰金協議は水道課長香野利一氏が代理風巻視學官は別項の如き知事代理の告辭を朗讀し、來賓總代大和田豊吉、同窓會長諸橋守次兩町會協議會を開き弔慰金贈與の氏の祝辭があつた後在學生總代について打合せした。

## 吏員を恐喝して 四百圓を捲き上ぐ

平署で取調中  
平町公吏員某(特に名を秘す)はた處、離婚された妻の近所の某平町六月二日度目に迎へた妻を姓(四〇)外一名はこの事情を聞き知るとは知らずに離婚し四百圓を取つてやると稱し手数を石城郡内村の實家に歸したが料二百圓をとつた上平町某から本年になつて出產したので養育四百圓を捲き上げ着服した事判明平署で秘密に取調べてゐる。

## 香野水道課長逝く

### 平水道の功勞者

平町水道課長香野利一氏は四日腦監督所で調査中であつたが愈々溢血のため卒倒して以來川井醫工費九千三百八十五圓を投じ中師を主治醫として療養中の處遂に六日午後六時半長逝した。  
香野課長は伊達郡立子村生れ福島縣土木課を振出しに平町原町、田島等土木監督所長を歴任、大正十一年三月平水道課長に就任した人で五十七歳ツメ子夫人との間に五男四女あり性温厚勤實直人な人で平水道部にとつては實に功勞者であつた。  
葬儀は八日午後二時平町橋樑小路自宅出棺長橋町性源寺に於て執行する筈である。

## 朝鮮人と駈落

石城郡豊間村矢部牛松(四〇)の前の例祭は毎年五月七、八の兩内縁の妻鈴木(二四)は去月日盛大に舉行されたが同神社の中から同村居住朝鮮人木村忠七祭禮頭は丁度降雨期に入るので(三七)と情を通じてゐたが二人今年から期日を繰上げ櫻花時の子供をおきざりに駈落ちして平町に潜伏してゐる模様なので夫牛松は平署に捜査を願ひてた。

## 子鉄倉神社の 祭典繰上げ

四月十七、八日に執行する様變史計劃をたて山部神官から縣に申請した。  
浮華放縱の習依然として風をなし或は類廢的思想に心酔して質實剛健の精神を失ひ或いは新奇なる外來思想を迎ふるに急にして解美尊嚴なる我が國体の根本をすらすらと忘るゝものあるは寔に聖代の痛恨事と言はざる可からず、諸子深く思を茲に致し國民的自覺に起ちて此難局打開の責に任じ進んで高等の學府に入るを、直ちに社會の實務に就くを問はず、常に質實剛健勤勉力行自強息まず以て他日の大成を期し國家の中堅たるの本領を完了せん事に努められん事を望んで止まざるなり、一言以て告辭とす。

## 小柳知事の告辭

茲に本校卒業證書授與式に臨み、素懷を述べて卒業生諸子の前途を祝福するは洵に欣幸とする處なり、諸子本校に入りてより克く修學の功を積み身体を鍛練し知徳を涵養し國家中堅として活動するの素地を得たるは固より諸子の刻苦勉勵に俟つもの大なりと雖もその由て來る處を思へば諸子に慈愛深き父母あり寛嚴宜しき恩師あり日々薫陶教誨以て今日あるを致せしなり、殊に生後二十年の久しきに亘る兩親の勞苦に想到すれば焉んぞ滿腔の喜悅を湛へて諸子の前途を祝福せざるを得んや、

福島縣知事正五位勳四等  
小柳 政衛

▲手の長い小僧 平町 月見町青木菓子店雇人岩手縣生...

入學試験心得

- みなさん、いよいよ入學試験の日がまわりました。みなさんの成功をいのりつゝ最後の心得を申し上げませう。...

- 六、むづかしいのはあたまはけい、易いのはからだに片づけます。...

六日替り巨篇連發 河合映畫特作 怪人怪魔劍 全 琴糸路、葉山純之助...

第二十四回生徒募集

- 一、入學資格 高等卒業又は之と同等以上の學力あるもの...

平南町(電話三〇七番) 平産婆看護婦學校 校長 清野キヨ

花柳病科 専門

平町六丁目橋際 木村外科病院 電話三〇九番

第三十一回 産婆看護婦募集

- 一、修業年限 兩科を通じて一ケ年 八十名

平町一丁目(電話三五七番) 石城産科看護婦學校 校長 鷹崎千代

耳鼻咽喉科 専門 氣管食道科 専門

病室完備：自炊の便あり 平町南町 大和田醫院 電話一七〇番

石炭の特色

弊店の石炭は常に安く良くと言ふ事を信條として居ります。石炭は只單に一俵いくらと申しても何方が正確でなければ眞に安いは申しられません。

熱心湯の お蔭様よ 平町七丁目の 湯治の方は二階座敷料共で僅か二十五錢よ... 吉田眼科醫院 電話六八番



學生外套特賣

小學生用 8.50 中學生用 11.00 なかや洋服店 平二電203

吉田眼科醫院

故母繁子送葬の際に遠路の處 御會葬被下且つ御香奠を賜り 難有奉深謝候乍畧儀以紙上御禮申述候 昭和五年三月七日 佐々木龍若